

特許紹介

特許名称

付加情報表示システム

特許番号

特許第 6110780 号

発明の目的

3次元地図は、建物の外観をリアルに再現しようとしているため、表面の色彩や模様、即ちテクスチャが変化した場合であっても、その変化を3次元モデルに反映することが望まれる。このように形状の変化を伴わない外観上の変化に対しては、自動検出では限界があり、現地調査が欠かせない。また、形状の変化を伴う場合であっても、自動検出よりも現地調査の方が、精度が高い。地図のメンテナンスの場面だけでなく、ある実写画像において、建物の壁面に広告のように付加した情報を他の実写画像においても共有することができないという課題があった。

本発明は、かかる課題に鑑み、建物の実写画像に対して、付加情報を重畳して表示し、複数の実写画像間で情報の共有を可能とすることを目的とする。

特許請求の範囲

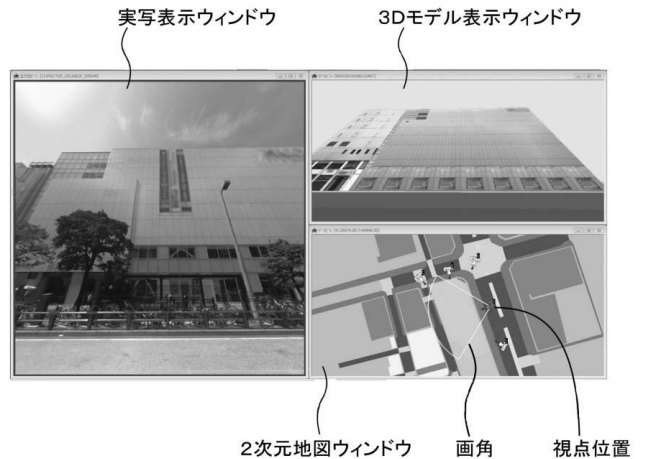
(請求項 8)

【請求項1】

建物に対して指示された付加情報を、該建物の実写画像中に表示する付加情報表示システムであって、前記建物の実写画像を、該実写画像の撮影位置、撮影方向と関連づけて記憶する実写画像データベースと、前記建物に対する付加情報の内容を、該付加情報を表示すべき前記建物表面上の3次元的な位置を関連づけて記憶する付加情報データベースと、前記実写画像データベース記憶部に記憶されたいずれかの実写画像を表示する実写画像表示部と、前記実写画像の撮影位置、撮影方向に基づいた透視投影によって、前記付加情報データベースに記憶された前記付加情報を前記建物表面上の位置に表示するための付加情報画像を生成し、前記実写画像に重畳して表示する付加情報表示部と、前記建物を含む広範囲を撮影したパノラマ画像を入力し、該パノラマ画像から、前記実写画像データベースに格納する前記実写画像を生成する実写画像生成

部を備え、前記実写画像生成部は、前記パノラマ画像の撮影地点と、前記建物の平面形状における重心位置とに基づいて、前記撮影方向を設定し、前記撮影位置および撮影方向に基づいて、前記パノラマ画像から前記建物を含む所定範囲を切り出すことにより前記実写画像を生成する付加情報表示システム。

【図1】



【図3】



【図5】

